

	内容	計画	目標
介護技術の向上	介護技術研修	全職員を対象に必要な介護技術研修を外部講師を招き年1回以上実施する	食事・排泄・入浴などの基本的な介護技術、知識を充分理解しADLに合わせた個別ケアができる
	マネジメント研修 雇用管理責任者研修	経営者・管理者・主任クラスの職員を対象に年数回実施	介護分野の事業所において働きやすい職場づくりをめざす。経営に当たりの基礎的な人事労務等、経営力、人間力をつける
	ケース検討会	ケース検討会を毎月実施	毎月第2水曜日、ミーティングの中で実施。自立支援に繋がる残存機能を活かした介助方法を追及
資格取得の向上	介護福祉士	実務経験3年以上の職員を対象に介護福祉士の取得を目指す	実務者研修終了の介護福祉士取得（28年度～）
	実務者研修	介護職員初任者研修（ヘルパー2級）の職員を対象に実務者研修の取得を目指す	毎年一人以上の取得
	認知症介護実践リーダー研修	実践者研修取得者1年以上の職員を対象に認知症介護実践リーダー研修の取得を目指す	対象者毎年一人以上
	認知症介護実践者研修	基礎研修取得者の職員を対象に認知症介護実践者研修の取得を目指す	対象者毎年一人以上
	認知症介護基礎研修	介護保険適応事業所の職員を対象に認知症介護基礎研修の取得を目指す	対象者毎年一人以上

◎資質向上の為の目標

○ご利用者様のニーズに応じた良質なサービスを提供する為にスタッフが技術・能力（介護技術・コミュニケーション能力・協調性・問題解決能力・マネジメント能力等）の向上に努める。

○会社全体での資格等（介護福祉士・実務者研修・介護職員初任者研修）の取得率を向上